滿州日報

○報價目
每月收取八角代買所及送報人并無分毫加增
○告白刊例
一行五號二十一字起碼登一日者每行二角每登十日行一角五分登月者每行每日一角登長年者價當面議從減　每張四百文

特別廣告
資本金貳千四百萬圓
積立金一千壹百五拾萬圓
本支店出張所
橫濱　神戶　東京　長崎　大阪
倫勤　里昂　紐育　桑港　布哇
孟買　香港　上海　天津　北京
大連　旅順　奉天　芝罘　鐵嶺
電話　十番　支配人室
百八番　事務室
橫濱正金銀行牛莊支店

日本郵船株式會社
瀛船出帆廣告
山東丸　三十一日　太沽、芝罘、門司、神戶行
相模丸　六月三日　太沽、芝罘、仁川、釜山長崎、門司、神戶行
乘船切符發賣は出帆前三時間マデ未明出帆ノ分ハ前日午後五時マデ
營口代理店　旗昌洋行（電話二六番）

瀛船出帆廣告
鎭海丸　廿六日　門司、橫濱行
摩耶山丸　廿六日　門司神戶行
萬成源丸　龍口定期
仁壽丸　廿六日　天津行
乘船切符は弊行にて發賣仕候
松茂洋行船舶部（電話五二番）

新荷着
朝日ビール、スペシャルライト
廉價販賣仕候
滿洲一手販賣元
松茂洋行商品部（電話五二番）

大阪商船株式會社
營口瀛船出帆廣告
盛航丸　廿六日　門司橫濱行
千珠丸　廿九日入港
代理店
ブッシュ兄弟商會・東營口公園地橫
遠來洋行（電話二十三番）

宅洋行

啓者敝行專賣棉紗粗布棉絲布荷花布東洋緞子紋緞布手巾花巾洋傘火柴各等顏色價值格外克已並可以致敝行名譽日增前蒙官許在牛家屯設立鐵道運輸營業所便貴客就近辦理各項事宜於敝行推廣招徠之意愈覺著明有華商賜顧本行專聘熟悉商情之華人宋厚田氏細心接洽款待周詳俾可面商一切事宜幸中外士商鑒其誠實無欺惠臨賜顧曷勝榮幸之至　總司理人　田中類之助謹白
開設老爺閣街同盛德院內　電話（店一八三番　住所五五番）

東盛和

本號在營口創設二十餘年專辦出口餅油豆各等土貨進口棉紗布疋火柴洋麵糖煤雜貨發行並滙兌銀錢兼代客經理買賣租船裝運事宜營口東兩處自建碼頭能泊輪船二艘棧房地方寬大凡貯輪船裝卸貨物極爲利便囤貯油餅豆米麥更爲合宜棧有輪船一艘名域多利能載重二萬担如有欲租船運貨及存棧貨物水脚棧租格外從廉　貴客賜顧請到小號面議是荷　總司理人　葉亮卿謹白

東永茂

棧號油房在營口創辦油榨生意多年以本營業非祇做油房壹事及經理買賣雜貨布疋等物并代客莊運汽船配載事宜三井行與本店素稱交厚並與各南北客經理有年誠信相孚遐邇知之　正理事潘玉田　副理事金德魁　設在營口西北街路南

西義順

本號開設營口西街老爺閣前路南營乙第五號專管裝卸輪船上下各貨照料寄棧堆棧寬大凡中外　士商賜顧者請認明招牌決不致悞　本主人敬啓

仁裕號

保發運各幫火輪船生意兼賣各幇洋什貨糧石等此佈
營口西大廟街路北營乙第十三號

丸三洋行分莊

啓者本行開設於元神廟街精工自造羊肚手巾東洋緊身洋式襪子以及各樣雜貨俱全無不精美價值格外從廉賜顧者請光臨本行面閱是幸
丸三洋行分莊謹啓

永順洋行

本行在東京開設三百餘年專辦布疋此次得大日本政府特許販運各色布疋手巾綢緞綿子法蘭絨等貨來埠發售顏色鮮明保照中國土布家機自染決不退色價亦格外公道官商光顧請到本行面議
西北街　東櫃（電話九十五番）
西義順棧內　西櫃（電話九十八番）

代代木烟公司

本行專售　日本官造紙烟　星象牌（斯達）櫻花牌（撒庫）百合花牌（利利）均已馳名內外玆特選上等烟料加工精製雙仙鶴牌（隆沽來福）清香撲鼻佳美適口而價值極廉　諸君欲購可向敝行或請至本行公司代理店西營口大德元探買庶不致誤謹此廣告

本行瀛船

摩耶山丸　順朝丸
專往東洋各埠

啓者本行開設在東營口輪船代理店海上火險公司及報客稅已有年矣今承關東總督府之特准開設東淸鐵路公司運送貨物自牛家屯大連至昌圖府均有分棧大連鐵嶺另有分行并各有中國人辦事今又設理雜貨生意專辦上等石炭棉花火柴洋布旭牌啤酒日本淸酒一概俱全另有淸國人執事如蒙中外士商光顧請來元神廟街爲荷　松茂洋行（電話五十二番）

矢野洋行

啓者本行開設營埠已週一載幸蒙貴客商愛顧接踵購買致敝行名譽日增不勝榮幸現將發賣各種罐詰味噌醬油以及磁器油器傢俱東洋綢緞帽子手巾地毯洋傘團扇玻璃鏡暨婦女一切妝品胰皂皮包皮箱等類物美價廉核實輕減定價不二貴客賜顧請玉臨面議可也
營口元神廟街
電話百三十七號　本行主人啓

三井洋行

電話第六十六號　第九十一號

啓者本行開創在中外通商各埠已有年歷所售棉紗、棉布、火柴、煤炭糖、海參等各貨均皆物美價廉名馳遠近如蒙各商光顧請駕臨是荷

○發售新到洋白糖

倉庫部
今回倉庫所在地（青堆子精搗場上隣り河岸）の取扱所に電話を架設致し候間貨物の出入其他倉庫に關する一切の件は同所へ御照會被下度願上候
（電話百二十八号）

經理
○明治火險公司
本公司開立已久分行上海、香港、天津、各地方中外馳名一概章程仿英例一式遇事克已秉公以廣招徠有願保火險者請至本行面議

○發售、日本白米、

○東京水險公司
啓者本公司開設在三井洋行內已久實存資本百五十萬元、分行、新加坡、倫敦、孟買、天津、上海、香港、各地方中外馳名一概章程仿英例一式遇事克已秉公以廣招徠有願保平安、水漬、兵險者、請駕至本行面議

鐵道遼河裕和盛運輸局

（電話八十一號）
在東營口西北街旗昌洋行對門

啓者本號向在日本長崎開設數十年并店在朝鮮國漢城仁川木浦旅順烟臺營口鐵嶺等處專賣中外雜貨疋頭食物器具酒烟代客報關裝船裝車今又承辦東淸鐵道運輸局代客裝運貨物各車站均設分格外周到不悞主顧
總司理主人　周鶴雲
運輸部主任　高濱麟太郎　謹啓

飯塚工程局材料出售

啓者本局今特與日本北海道天鹽木料公司商訂以日本輪船運到各種木料品質精良久已馳名四遠以之架造屋宅及製各色傢具無不合宜且價値格外從廉克已凡中外士商賜顧者請來本埠東營口元神廟街本工程局面議不悞再本十新到各種木料東洋炸子貨異價實以應各主顧局急之需　國本主人啓

遼河運輸同濟公司

本號經官准由營口包運東淸遼河各埠車船貨物凡客商有運之貨望交本號及各處分莊運送決無悞失如蒙　貴商光顧者請至本號面議特仰週知
東櫃開設　營口南永世街北斗洋行
西　營口西北街塘子胡同內

上海中井洋行

專運日本各式紙料

本行開設已歷多年曾與日本製造名有專館之約凡新聞紙料印書精各式紙廠莊票包棉紗料草板紙張日本機器連史紙料五彩印字連墨其他各件紙料一切統由本行出售　貴客惠顧請至江西路五十一號門牌可也
中井洋行

志岐組木料棧

材料出售
啓者本棧開設鎭口永安街專售鴨潭兩江之各種木料品質精良價値格外從廉克已凡中外士商光面議願請到本棧

飯塚工程局材料部

營口元神廟前
（電話百三十五番）

磐局土木建築材料品の各産地と特約を結び廉價を以て多少に不拘賣却仕候間御引立の程奉希上候
一北海道産松大角材外種々
一石灰、石材、敷石、碎石、煉瓦等
一日本石炭數種

丸重洋行　貨物運輸

啓者本行前在營口臺賣雜貨已有年今經關東總督府之特准開辦東淸鐵路運貨不論貨種多少以安全迅速誠實廉値籌貨主之利便爲旨如蒙中外士商光顧請來營口西北街本洋行或牛家屯火車站構內分莊面議不悞
電話　營口拾八番　牛家屯四拾六番

廣告

今般元神廟街憲甲第二百三十號舊宅合名會社營口支店（澤龜）跡へ移轉仕り外來及入院患者の治療に從事致候此段謹告仕り候也
明治三十九年五月二十四日
酒井醫院　酒井榮次
（電話第一一九番）

今回海陸連絡の便を計る爲め當行瀛船賴朝丸、摩耶山丸、第二攝海丸中國丸の四隻を以て大坂、神戶、門司、大連、營口間を定期航海せしめ滿洲內地には左の箇所に出張所を設け海陸及輸送輸出入品委托販賣業に從事仕候
猶東淸鐵道各驛に代理店を設置し御便利相計り申候

本店　大阪市西區西道頓堀貳丁目　河邊商店
支店　營口元神廟街　松茂洋行
大連信濃町百十一號　松茂洋行出張所
奉天小西門外大街路　松茂洋行出張所
鐵嶺西門外　松茂洋行出張所
昌圖府驛　松茂洋行出張所

Rates for Advertisement 20 cts. per line.
Payable in Advance. Postage Included.
The Manchuria Daily Report Office.
Newchwang.
Telephone No. 29.

告料
一ヶ月以上　銀十五仙乃至十□
一年ヶ月以內
一長期連揭　減價面議
發行所　淸國營口中盛街　滿洲日報社（電話二九番）

貨幣市價　元寶一箇　六吊百至六吊二百
銀幣價　小銀元一元　五吊四百文至五吊
牛車　市內共上車　三十餘輛
遼東共來　七十餘輛
元豆　六吊九百至六吊八百

一七九半紙
一連紙　フールスカップ　一連
一中判洋紙　全　四圓
一半紙　野紙　百枚　二圓二十錢
一巻紙　四十枚續　十二四錢

一椅子
一帽箱
一卓子
一卓子掛
一厨房用戶棚
一圓五十錢以上
三十圓以上三十五圓
四圓五十錢以上十三圓五十錢
六圓以上十二圓
七圓五十錢以上十圓

一縞毛布　一枚
一長火鉢　四圓以上六圓五十錢
一箱火鉢　八圓以上十一圓五十錢
一宣德火鉢　一對　二圓以上三圓五十錢　六圓以上九圓

東京電報

●師團長官制變更 從來師團長としては陸軍中將を以て任せられしが今回當分の中大將を以て親補する事を得る旨公布せらる（二十四日午後零時五分發）
記者曰此電報は其筋の取調を要せし爲遲着せり

●米國大使信任狀捧呈 米國大使ライト氏本日參內信任狀を捧呈せり

●露國議會の豫測 露國議會は結局解散に了りクーデタを生せんと觀測するものあり

●杉村公使の死去 巴西駐紮杉村辨理公使死去二十二日葬儀巴西政府は儀仗兵一師團を附したり

●經營方針決定 或通信に依れば二十二日元老會議にて滿洲經營の動脉たる東淸鐵道は將來官民合同の組織にて經營せらるゝ方針に決定せりと

●滿博と商會意向 二十三日神戶に於ける滿洲博覽會存廢問題につき商業會議所多數の意向は主務省に交涉の上已を得されは規模を縮小し兎に角開會せんといふに在りと（以上五月二十四日發電）

●內田公使の到着 內田公使は二十三日長崎へ到着せり

●兒玉總長の披露宴 兒玉總長昨夜三井倶樂部に內外武官を招き總長就職披露を兼ね晩餐會を開く

●大島總督の演說 大島總督昨夜日本貿易協會に請待せられ一場の演說を爲す有力なる實業家の漸次滿洲に入り來らんを望むと述べたり（以上五月二十五日發電）

北京電報

●稅關管理見合の議 淸國政府にては暫時稅務大臣に稅關管理を爲さしむることを見合せんとの議ありと

●稅關問題の回答 稅關問題に就き列國の反對ある爲め唐紹儀は二十日袁世凱と協議し近日英國に回答する豫定なり（以上五月二十四日發電）

奉天電報

●米國總領事の來奉 營口駐在米國總領事サモンス氏は去る十九日來奉荻原總領事と事務打合の上昨日安東縣に向ひ出發せり（二十五日午前十時特別通信員發）

倫敦電報

●シドニー市長の歡迎 シドニーの市長は日本海軍將校を晩餐會に招きノースコツト知事及ローソン海軍少將（ニユーサウスエールスの知事）列席し非常に熱心なる演說ありたり

●教育案議場の波瀾 英國下院に於て教育法案に關しチャムバレン氏とマクナマラ博士との間に一場の爭を生せりカンプルバナマン氏中に入りてチャムバレン氏にマクナマラ博士の言を疑ふかと問ひたるにチャムバレン氏は學校生徒の樣に數へてもらうに及ばずと答へたり笑ひ聲大に起れり議長はチャムバレン氏を制止せられし

●羅馬法王の快方 羅馬法王は漸々快癒に趣き大僧正數名より訪問を受けたり

●英軍の駱駝捕獲 ナタルに於ける英國軍隊は多數の駱駝を捕獲せり而も叛徒は巧みに戰鬪を避けつゝあり

●露國議會の平穩 露國議會は平穩に議長が露帝の同答の報告を受け其文意に重きを置きて其廻送の方法は問ふ所に非ずと論せり（以上五月二十三日發電）

●獨國議會と外相 獨逸議會に於てチルスキー外務大臣は亞細亞に關し結局英露協約の成立を見るも爲めに獨逸の利益を害せらるゝ恐れなしと信ずべき理由ありと言ひ又三角同盟に關しては三國間の交情毫も衰へずイタリーは近頃獨乙に對し此意味を明白にあらわせり獨墺の關係疎遠になりつゝありと云ふも一の誤りに過ぎず獨乙帝がオーストリヤ帝を訪問せしは決してイタリー又は英國に當てつけたるに非ず示威運動をなすべき必要更になしと言ひたり

●英國の市長歡迎と獨乙 獨逸市長一行が英國に於て受けたる歡迎は獨逸政府及國民の大に喜ぶ所なり（以上五月二十五日發電）

雜報

●元老閣臣聯合會議と伊藤侯

數日來の東電は滿洲經營問題に關し諸星の往來頻繁を報し遂に元老閣臣の聯合會議と爲り伊藤侯の提議已に衆議の容るゝ所と爲り滿洲經營の方針も此に略ぼ解決を告げしやに傳ふ其所謂方針なる者の內容は未た具體的に其條項を報し來らさるを以て之を知るに由無しと雖も其重もなる要點は東淸鐵道及ひ撫順炭礦を如何に經營し如何に利用すへきかと滿洲經營に要する經費の割宛を如何にすへきかといふに在りて或は遂次の會議を以て伊藤侯が將來韓國と併せて滿洲を統轄せんとの風說を附會して揣摩の見を逞ふする者無きに非さるも某消息通の語る所に依れは次の會議の決して斯る議論の議題に上れる筈無く伊藤侯が將來滿洲をも統轄せんとの風說すら已に根本に於て妄誕不稽の言たり藤侯は今や內外の重望を負ひ位高く權大に欲する所行はれさる莫しと雖も侯や已に頹齡有終の美を成す即ち韓國經營に在り韓國經營は實に侯が晩年の一大事業にして須らく畢生の心血を濺ぐべく侯にして韓國經營に成功する則ち麟閣長へに其名を存して聲譽を後昆に垂るへし侯意滿ち氣驕ると雖も焉んぞ自ら其力を揣らず事を好んで挫敗を招くの愚を學ばんや予を以て之を觀る若し滿韓經營費問題にして果して遂次の議題に上れりとする侯の爭へる所は則ち韓國經營費取込主義なりしならんか昨紙日報紙上載する所予れ其信僞を知らずと一說として掲ぐる所以

●世界海軍國と恐慌

最近に於て世界海軍國に一大恐慌を起さしめたるもの二一は英國に於ける驅逐艦の改良進步にして他の一は米國に於ける魚形水雷高速力の發明なり最近英國海軍の建造したる石油燃料使用のタービン式驅逐艦は約八百噸にしてその公試運轉に於て平均速力卅六節を出せり此高速力は實に世界に未曾有とする處なり英國は是れ迄でも卅二節の驅逐艦を有し（我國と同樣）世界に誇稱したるか其實廿九節乃至卅節の速力なりしか此度の改良に依て卅六節の好成績を擧け約六節の增加を見るに至りたり而して同級の驅逐艦は八隻建造の計劃なるも以上の如く好成績なれは尚續々建造せらるゝならん左れは目下各海軍國に有する卅節內外の驅逐艦は其勢力頓に失墜し新式驅逐艦に對抗し能はさるの悲境に陷れり又今回米國海軍省にて採用に決したる魚形水雷は最近の發明にして千二百米突の距離に對しては卅六節を出し四千米突に對しては廿二節を出せりといふ之にて一般海軍國間に用うる魚形水雷は遠距離三千五百米突、最高速力廿八節位にして實際は夫れ以上に達するもののなく曩に某國にて發明したる魚形水雷は卅一二節を出したるを以て頗に得意としたる處なるか此度米國の發明に掛る魚形水雷は速力に於ても亦距離に於ても之を凌駕するものありといふ元來艦武器の改良は列國の日夜競爭して止まざる處なるか其進步の急速なる殆と想像の外に在り今後世界海軍か右二大新發明のために軍艦兵器及戰術上に受くる影響は非常に大なるへしといふ

●遼陽の屠獸場（下） 綠城生

▲碩學ガラツパ氏の言 碩學ガラツパ氏は喝破して言ふ吾人の生存を保つに純良の空氣飲料水及食物は最も緊要なり而して空氣及飲料水の淨潔を要するは人皆之を知る然るに食肉の良否に付き注意を加ふるものなきは抑も何ぞやと言明されてをる

▲肉食警察の必要 斯言は實に時弊に最も痛切なる金言で世人の多くは肉食關係を冷淡視して居る就中日淸人は此等に無頓着である淸人は別問題として日本人の中流以下は如何である不正肉でもお構ひない價安ければ場合によりては食用にする等の事は敢て珍らしくはないソコデ肉食警察なるものが必要に迫まられて生じ其の機關として屠獸場の設置を促すのである

▲占領當時の食用肉 回顧すれば一昨年遼陽の占領後吾か軍の大部隊が此の遼陽に集中された際に當り臨時調辨として淸人の肉舖より多數の牛肉を購求した事があつたが病馬廠、獸醫が一々嚴密に檢査した結果は如何である不正肉多く甚しきは斃牛肉を交へてをつた眞面目に考へたなら悚然たらしむる譯である

▲食肉檢査の勵行 それより益檢査を勵行する事となり各軍隊獸醫の附屬する部隊は獸醫が檢査して獸肉を購入し以來總督府に屬する食肉檢査は病馬廠に於て行ふ樣になり引續き遼陽屠獸場は設置されて今では公利の爲めに先づ完全なる肉食警察の機關が出來たのである

▲食肉に關する學說 然るに茲に一の學說がある文化の開進は飲食品嗜好品の種類に增加するの傾向を有し之より生する危害も千差万別なり溫帶國の住民は日に一定の動物性營養品を需要し寒帶地方に赴くに從ひ益ゝ此の需要あるを見るとある如くに殊に滿洲に於ける動物食品は最も貴重であつて其の需要も多く價格も從て高い樣である現に結氷期間中の如きは營養上誰も肉食を一日として怠たらないのは此の學說通りで即ち內地に比して肉食の度は多いに相違ない丈け肉食警察を周到にするの必要を生するのである

▲食肉鑑定の困難 元來不正食肉の危害は單に外觀上にて判定し難きものである故屠獸場に於て外觀異狀なくも病毒其の內に潛伏せざるやは到底一般公衆の鑑定し得べきものでないソコデ此が爲め組織及機關として總督府は第一着に屠獸場を遼陽鐵嶺昌圖に設けられ學識と經驗とを有する獸醫を選定して配屬されたのである

▲屠獸場設置の目的 要するに嚴格なる此の屠獸場を總督府に於て設けられたる目的は屠獸肉及び其の製造品を食用するにより公衆の健康を害し或は此により不知危險の疾病に感染するのを豫防すると云ふ主旨に出でたので尚之を言換ふれば公衆をして食肉を購買するに危惧不安の慮なからしめかねては肉商の奸策を防ぎ其の詐欺を施すに余地なからしむる爲めで斯くは多額の工費を投せられた所以である云々

●本日の日本人會總會 本日午後三時を以て愈々定期總會を同會々議室に於て開催する事は既報の如くなるか軍政官與倉中佐も特に臨席して邦人將來の經營に關し一場の演說ある筈なれは在留邦人たる者萬障繰合せ是非出席せらるへしとなり

●盛京寫眞倶樂部の改稱 當地三船寫眞館內に設置の同倶樂部は今回規則を改正し名稱をも滿洲寫眞倶樂部と變更せる由なるが今其規則を得たれば左に掲載す

滿洲寫眞倶樂部規則

▲第一條 本倶樂部は滿洲寫眞倶樂部ト稱ス▲第二條 本倶樂部ハ名譽會員通常會員及地方會員ヲ以テ組織ス▲第三條 本倶樂部ハ寫眞術ヲ研究シ高尚ノ娯樂ヲ以テ目的トス▲第四條 本倶樂部事務所ハ假ニ營口元神廟街三船寫眞館內ニ置ク▲第五條 本部ニ幹事四名評議員若干名及會計一名ヲ置ク但會計事務ハ幹事ノ內ニテ兼掌ス▲第六條 本部ノ事務ハ幹事之ヲ處理シ會則ノ改廢及ヒ重要ノ事項ハ評議員之ヲ議決ス▲第七條 會員十名以上ヲ有スル地方ニハ支部ヲ設クルコトヲ得▲第八條 前條ノ場合ハ總テ本規定ヲ準用ス▲第九條 本倶樂部ハ每月一回（第一日曜日婦人ハ第一土曜日）假事務所ニ品評會ヲ開キ各自撮影シタル寫眞ヲ前日迄ニ出品シ出席會員ノ互選ヲ以テ其等位ヲ定メ優等者ニハ相當ノ賞品ヲ呈シ尙之ヲ新聞雜誌ニ掲載ス▲第十條 本會員ノ出品シタル印畫ハ之ヲ事務所ニ保管シ縱覽ニ供ス▲第十一條 春秋二回臨時大會ヲ開ク▲第十二條 本部員ハ假事務所ニ備付ケノ器械附屬品等ヲ使用スルコトヲ得▲第十三條 會費ハ一ケ月金參拾錢トシ每月例會當日納付ノコト但名譽會員及地方會員ハ會費ヲ要セス▲第十四條 本部ニ關スル機具類其他一切ノ費用ハ會費及寄附金ヲ以テ之ニ充ツ

滿洲寫眞倶樂部

●旅館の近狀 現今當地にて營業せる旅館數は總て廿四軒にして何れも近頃は別項記載の如く內地より多數の視察者來營せる爲め從つて旅館の如きも相應の止宿者ある模樣にして本月一日より廿日間の投宿者合計九百四十六人にして此宿泊料六千七百八十七圓十六錢なりと云ふ此內最も宿泊者の多きは日營ホテルにして廿日間に三十八人の宿泊者ありて金高一千四百三十四圓なりと云ふ他は總て一千圓以下なるも何れも止宿者滿員なりと云ふ

●英米豪商の去來 上海の豪商英人ミンドウンド及ひライトン米人グレー及バツテルソンの四氏は滿洲に於ける商業調査の爲め一昨日來營我瀨川領事を訪問し當地にては綿絲綿布の調査をなし昨日遼陽へ向け出發せりと

●鴇色の解 鴇色とは通譯帽色一名救世軍帽色なり通譯は陸軍文官中にて最も羽振の利けさうに見ゆるが爲め斯くは名づく鴇の字假名を付けねば讀めぬ位に六ツケしき字也字書には染色の名にして鴇の翅の色とあり鴇一名桃花鳥又朱鷺といふ翅淡紅にして灰色を帶ぶ憲兵の赤帽にはあらず稍ゝ紫がゝりて見ゆ昨投書籠にて態々お尋ねの方あり故に一言す（編輯小僧）

●人の噂（八） 營口に畸人あり、名を小島榮藏と云ふ、先生の身体は、造物者別誂小形、小手豊安源同列なれど、嘗て米國博覽會のありしとき、米人の泥棒を捕へ、忽ち愛憐の心起り之を釋放し、お負に滊車にて、鄕里まで送屆けたといふ、其の遣方が、ジヨージ、ワシントンに似て居るとて、米人界ではジヨージ小島の名高し、又廈門騷動の時頭で、頗る突飛の働をなした故に南淸では、渠を知らぬ者はない▲日露戰役にも、渠は海軍の爲めに、克く働ひたとのこと、因て廈門屋の看板を捨て、今此地に來りてはカストン、ブロカーを仕て居る、黑澤稅務司抔は、罪ない小男として批評せり、渠の性行を掲けたなら、慥に、博文館刊行の畸人傳中の人である▲斯地の料理屋で、料理のよきは萬梅、藝のよきは日本館、体裁のよきは第三樓、家のよきは金城館、お世辭のよきは祇園閣、名のよきは春帆樓、何やらのよきはまんなをし、とのこと但し拙者は、幹事の門外漢なれは、保證の限りにあらず▲前回に木下大東の新作、葉唄二上りは、三下りの間違でないかと道樂息子さんの御質問、矢張二上りに相違なく候、併し手前は、生來の野暮天、糸竹の道に疎し、日本館の喜代八は三味線を取り、都樓の若蝶、踊をおそわり申候間、費用御自辨にて、御傳授然るへくと存候、呵々、

●廿日間の遊興費（四万餘圓） 永らく不景氣の裡に閉ぢ込められ今にも將棋倒しの悲境に陷らんかと人の疝氣を頭痛に病み兎や角の噂ありたる當地の料理店も初夏の陽氣にや今日此頃は內地各府縣より滿韓美源調査員とか云ふ連中雲霞の如く滿洲に寄せ來れる譯功德か各處に散在せる料理店も近頃幾等か景氣づき本月一日より二十日迄の各店揚り高を見るに四萬○八百廿三圓四十一錢此人員九千百五十三人なりと云ふ今之れを日淸歐人に區別すれは內地人最も多く登樓人員六千四百七十九人費消高三万三千八百八十二圓三十六錢軍人五百人費消高一千六百七十六圓七十六錢淸國人二千○四十二人費消高四千六百六十一圓廿錢西洋人一百廿八人費消高四百二十圓等にして最も揚高の多きは金城館五千三百十三圓登樓人員三百廿人次は日本館の二千八百十四圓四十錢登樓人員四百四十八人第三樓の二千六百九十六圓四十錢登樓人員二百六十三人にして他は凡て一千圓以下なりと云ふ因に現在料理店營業者は總て七十四軒なりと

●遼陽花柳界の一斑 遼陽現在の料理屋五十一戶ありて四月分賣上高四万八千六百十九圓十錢五厘なるが千圓以上賣上ありしは南和館千五百一圓五十五錢遼東ホテル四千百五十七圓滿洲ホテル千七百圓氣はらし千二百二十二圓三十一錢盛進館千二十五圓常盤館千九十三圓四十八錢氣休館千三百六十三圓藝陽亭二千百三十圓九十六錢五厘滿洲館千四百八十六圓遼東館三千二百五十圓東肥館二千七十六圓敷島館千四百四十圓遼陽館千百八十九圓七十錢長榮館千百七圓六十錢春日館千二百圓塔陽軒千三百九圓玉家千八百九十一圓塔ト園千五十四圓の二十戶なり而して三月に比し平均一戶に對し五十圓の賣上多かりしは春和の季候に陽氣立ちたると督府の移轉等其の一原因ならんと云ふ

●頭陀袋 吾れに先頃より親昵める戀人あり其の年幾歲になりその容姿如何なるやを明らにせずされども烈しき風も厭はず强き雨も物とせず夜な／＼吾懷ろに入りて遊び去るぞをかしき即ち或時は婉麗花の如き乙女の裝ひを爲し來りて慰ろに慰め或る時は毅然いかめしき孔子の如き有樣にして切々諫めを述べ時に獅子の如く猛り來りて其力を試めすかと見れば時に赤兒の如くアマイ來りて嬉々戯れ頓て東の白むや留むも聽かず袖を拂つて飄として行く所を知らずアナ奥床かしの戀人やアナ慕はしの戀人やわれこの戀人と親みて以來月餘いまだ何れより來りて何れに去るを詳らかにせず試に名を問へば曰く夢子夢子（非聖人）

汽車時刻

關內外鐵道

上り
營口發前八、三〇 七、〇〇
溝幇子同九、四五 九、〇〇
錦州同后三、四五 二、〇〇
山海關着六、〇〇 八、一〇
山海關發前八、一五 五、〇〇
塘沽同后二、一〇 四、一〇

下り
山海關發前七、〇五 四、四五
錦州同后三、三五 二、〇五
溝幇子同二、四五 四、四〇
營口着四、五五 七、五一
北京發前八、〇〇
天津同一一、〇九 六、二五

東淸鐵道

新民屯發前六、〇〇 溝幇子着同九、五七
溝幇子發后三、〇〇 新民屯着同六、五七

上り
營口發前六、三五 后九、三五
大石橋着同七、一〇 一〇、一〇
大石橋發前八、〇五 后一一、〇五
[illegible]

下り
大石橋發前八、一五 后一一、一五
營口着同九、一〇 一一、一〇
大石橋發前七、五五 后一〇、三五
[illegible]

従來すき燒專門を以て各位の御引立を蒙り候處今回大方樣の御勸めに甘へ料理を始め御一人前五十錢迄と定め至極御手輕に御銚子揃へて一圓以下に御遊びを願ふ主旨に御座候間何卒倍舊
營口二本町 梅廼家 田村瀧太郎

歐米各國最新流行形
西海洋服店
（電話百二十七號）

諸鐵工製作
鑛山機械 船舶機械 鐵道附屬 輕便鐵工 土木建築用鐵材料
營口ブリツジ綏定門東街商會
川喜鐵工場

天氣豫報
營口地方天氣豫報
自二十五日午後六時至二十六日午後六時
南の風晴れ
昨日の氣溫 [illegible] 昨年ヨリ [illegible]

雜報

●將に來らんとする文明病に注意せよ

醫學博士　大澤謙二

野蠻人の皮膚は豊滿、開明人の皮膚は弛緩、丸で壯者と老人の差かある、骨筋も丸て關取と老婆の差かある、開明人の勝つて居るのは唯**腦の作用**計りてある、開明人の弱點は皮膚筋骨のみてはない、齒か惡い、眼か惡い、氣違いか多くて、產か重く產兒の數か少くて、乳の出でか惡い、仔細に調へると此外にも惡い處か澤山ある、約言すれは器具を以て天然の身體に代らしめ人工を以て生理的官能を代用せしむる時は天授の能力は累代の間に次第に減却して終に人種を惡變せしむるのである。

敵國外患無れは其國亡ふと云ふか、人身も同一てある、**外來の刺戟を減**すれは之に反應する性もなくなるのてある、使はすに置けは、能力も終には失せるのてある、斯る例は動物界に澤山ある、駝鳥は沙漠に在て翔る必要かないから足は丈夫てあるか、羽翼は痕跡を止むるのみてある。地中や暗洞內に住する動物の中には眼のない者か澤山ある、光りかないから眼は用かないのてある、開化の民は巳に好のもしからさる刺戟を避ける樣にした爲に必要な塲合に反應することか出來ぬ樣になつたのてある。

然らは文明と好體質とは兩立す可らさる者てあるかと問ふに決して左樣てない刺戟を避けさへせねは能力も無くならぬ之か**衛生家**の特に**注意**すへき點てある智育も必要てあり德育も缺けてはならぬか體育は最も肝腎である、單に筋骨を使用するのみてはいかぬ、全身の諸形器を萬偏なく使用せねはならぬ。

西洋の諺に「休めば錆びる」と云ふ語かある人身も機械と同して休めは弱くなる、併し人身と機械と違ふのは乙は使ひ減らすと云ふことかあるか、此反對に人身は使ひふやすのである、無論過度に使へは前述の近眼とか發狂とか云ふ樣なことも無いてはないか、**適宜に使用**すれは益々**能力の增**す者てある、鍛冶屋の腕や車夫の足の太く逞しきは何人も知て居る、皮膚の筋も其脈管も度々寒い目に逢はせると縮張の稽古をして風を引かぬ樣になる、冷水浴や寒詣の功德は此にある血行器ても呼吸器ても消化器ても適宜に使へは丈夫になること受合、然るに外套や吾妻コートや手袋や襟卷や暖爐を用ひ馴れたる者か之を廢するとすく感冒にかゝる、玉子や牛乳を常食とすると普通の食物ても胃腸を傷める、馬車や人力に乘りつけると三里の道程にも勞れる。

今回の大戰爭に於て半開國を以て目せられたる我國か文明國の一に算せられたる露國に打勝つた原因の一は慥かに**身體の強壯**なるに在つたと思ふ、暖爐に馴れ肉食を常とする露兵は給養の困難にして寒さの甚しい滿洲の地に來て極めて難儀てあつたらう、之に反して健康した皮膚筋骨を有する我兵は平時よりも却て美食を得たのてあるから、凍傷の患もなく身體は益々强健となつたのてある、歷史を見ると開明の國か半開の民に亡された例は澤山ある、希臘の亡ひたのも、羅馬の亡ひたのも、皆**驕奢懶眠の結果**てある、豈戒めさるへけんやてある、勝つて甲の緒をしめると云ふ語かあるか勝つて身體の根を緊めよて臥薪嘗膽は負けた時ばかりてはない勝つて增々勵行すへしてある。

家庭雜話　美貌と健康

▲身の飾りの新流行　近頃歐洲の婦人社會には非常に大なる指輪が流行し釧腕飾りの類も五十年前に戻つて滅切り大形になり襟飾りに寶石類を付けることが行はれて來たといふ頸飾りについての新流行　著しいのは久しく廢れて居た紅珊瑚球の持て囃されるやうになつたとで一聯千圓二千圓は珍しくなく色の鮮かな石竹色の稀物で四千圓で賣買になつたのもある

▲某美貌學者の注意　外出に先ち顏を洗ふ際熱き湯を用ふる勿れ毛穴を開き過ぎて塵埃を被り易く膚地を荒す恐れあり外より歸來せる時には直に石鹼を以て顏を洗ふ勿れキメ藥を塗り柔かの綿布又は紙にて拭ひ擦るべし、不快なる時頰に皺を寄せる勿れ眼眩しき時目を細め額に皺を寄する勿れ顰寄する習癖は遂に額に皺を造り及び額の皺を深くすべし額の皺程顏を年寄臭く見するものなし

▲極て廉價の膚艶藥　清き水程膚地の藥になるものはないと多くの衛生家は主張して居る朝起きて一杯、夜寢る時一杯、夫から食事の間にも清水を飲むやうにすれば膚艶を美く保つ上に存外の良効果があると、膚艶を美くする上に身體の健康にも有効なること言ふ迄も無い

▲神經質頭痛の療法　熱い湯を手拭に浸して頸と耳の後部を蒸すのはよい頭痛の療法である特に婦人に普通の神經質の頭痛には賞用さるゝ甘く行けば根切れになるといふ醫者の話

●滊車中の掏摸奇談

此程東京の辯護士松宮甫二氏が辯護事務にて靜岡へ出張の汽車中四五の少壯辯護士と相會し雜話の末偶ま掏摸の噂に移りたるに松宮氏は哄笑一番、抑も懷中物や携帶品を掏取らるると云ふ間拔亦甚しき次第にて普通能力の完備し居らざる徒に限りて其樣な馬鹿な目に遭ふなりと論じ其の辯論未だ終結せざる中に滊車は早くも靜岡驛に着したれば同辯護士は下車せんとして不圖視れば我が側に置きたる重要書類及び現金二千五百圓入の手鞄がいつの間にか消え失せたるにぞ扨は我も其の掏摸に襲はれしかと掏摸論の因果覿面に驚きつゝ其旨を同地警察署に屆出で所用を濟せて歸京したるに數日の後何人よりとも知れぬ一個の小包郵便物が同辯護士の許に達したり早速披き見ればこれぞ曩に滊車中にて掏られたる鞄にして中に書類も現金も其儘に入れてあり不思議の事よと尚ほ探り見れば別に左の書狀添へあり

拜啓過日は汽車中にて始めて御拜顏仕り掏摸に就ての御高評なか〱面白く拜聽仕り候御高評中掏摸に物を掏取せらるゝものは間拔けとか馬鹿とか申され候へ共私共仲間が一度心掛けたる以上如何なる人にても必ず目的を達せずには置かず候金は欲くは無之候へ共あまり御氣焔御盛んなりしより一寸戯れたる次第に御座候御品物は御返却申上候間御改めの上御受取り被下度候草々

松宮辯護士殿　東海の掏摸より

是れ果して眞の掏摸の仕業にや或は同行者の惡戯にや兎にかく愛嬌のある珍談なり

投書かご

▲綏定門街の二葉とかいふ料理屋に別嬪二名居るさうだ名はおかをおきく人の話に依れば先頃より右の別嬪にチャンクイが水雷を發射した所が狙ひを誤たず二名とも命中したけな併しチャンクイも兩手に花ではチツト具合が惡るいので薔薇か牡丹かト選擇の揚句到頭おかをはんを女房にしたさうだおきくさんが可愛さうだ(立聞生)▲一時社會の耳目を惹いた牛家屯の賣物掛り連中は此頃の不景氣に伸び暫く䏻濟屋イジメを絕つたやうだが又近頃そろ〱始めたやうだ盜人猛け〱しいとでもいふか牛頭轉譯の處分を喰つた何村や何藤などいふ奴等は今に賣口の味が忘れられざるにや瓦房店邊より態々出張して相變らず例の馴婦に會見するげな何處迄面の皮が厚いのか程が知れない此種の奴等は宜しく嚴重に處分して貰たい(兎耳子)▲甘筋へ申上ます平野町の人の垢で飯をパクツイて居る家內の者は可笑しな詭商賣を內々でやつて居るげなチツト御探索をなされちや如何でせう乾膚面白い種が上りますよ(近所の犬)▲滿洲日報社販賣の北支那叢書第一篇支那政府組織は何方の編纂に成つたものですか又其序に其一節を紙上に紹介して欲しいものです(貴書生)▲本日の新聞に近眼先生の師直の何とか詑といふ事があつた何んの事ですか一向に解らぬが何んでも飛んだ粗忽つをやつてお眼玉をグツト喰つた事に相違無い何の事か聞きたいものである(閑鋼生)

●蛇を飲む市民

醫學醫術の發達せる今日加之帝國の首都たる東京市中に斯る迷信者あらんとは實に豫想外の事なり即ち當年は丙午といふを以て例の迷信から出產を懼るゝ者多く其呪ひには蟇と縞蛇と蜥蜴の三種を製藥調合して服すれば懷胎せずと言觸す者さへ出來りしかば此等虫類の値が騰貴を來し下谷萬年町なる赤蛙屋の談によれば蟇一疋五十錢縞蛇同一圓より一圓五十錢とは驚くべき高價ならずや其他赤蛙一疋四五錢蝗一疋七八十錢より一圓の小賣相場にて純益少なくも五割より多きは十割十五割に達し蝗と縞蛇とは秩父產を主とし其他は行德附近より捕へ來るものゝ由勿論其中には醫科大學理科大學より解剖用として買上る虫類も尠なからずと云へり

廣告

●森病院

一診察　自午前八時至正午十二時　自午後三時至午後五時
一往診　午後三時より
▲患者の入院治療を諾す
▲貧困患者の施療は正午十二時より二時迄
▲姙婦の入院を諾す　(產婆大道しげ子)
院長　醫學得業士　森　矯
副院長　醫學得業士　長船郁太郎
一本院齒科開設　齒科醫　兒島市郎
森病院　(電話一五五)

來ル廿五日ヨリ貨物輸送料金ヲ改正シ尚來ル六月十五日ヨリ小荷物ノ取扱ヲ開始ス

明治三十九年五月二十一日　野戰鐵道提理部

貨物輸送料金

一通常扱　百斤一哩ニ付銀五厘
一貸切扱　並品　一噸一哩ニ付銀五錢
　　　　　高價品　仝　銀七錢
　　　　　礦屬品　仝　銀二錢五厘
但並品及礦屬類ハ大石橋大連間ハ一噸一哩銀貳錢トス
一生獸類、(斤量ヲ以テ運送セザル塲合)一哩ニ付運賃割合
牛、馬　二頭迄銀二十錢、以上一頭ヲ增ス毎ニ銀五錢
駒、犢、羊、豚、驢　六頭迄銀二十錢、以上一頭ヲ增ス毎ニ銀二錢
犬　一頭五十哩迄銀三十錢、以上五十哩若クハ其未滿ヲ增ス毎ニ銀三十錢ヲ加フ
一車輛類
自轉車　一個ニ付一哩銀二錢
人力車　仝　銀五錢
荷馬車　仝　銀二十錢
馬車　仝　銀三十錢
一死体　一個ニ付一哩銀三十錢
一特產物ニシテ多量輸送ノモノハ特ニ賃金ノ割引ヲナスコトアルベシ

手小荷物輸送料金

一小荷物料金ハ一斤ニ付五十哩迄銀一錢五厘、以上五十哩若クハ其未滿ヲ增ス毎ニ一錢五厘ヲ加フ
一無賃輸送制限外ノ手荷物料金ハ前項小荷物料金ニ依ル
右ノ外貨物及小手荷物輸送ニ關スル詳細ノ取扱方ハ停車塲ニ揭示ス

來る廿六日午後三時牛莊日本人會會議室に於て本會の總會を開會す
右廣告す
牛莊日本人會長　瀨川淺之進

銘酒　劍菱

新荷着

右劍菱印新荷着仕候に付多少に不拘御注文被成下度願上候也
遼陽停車塲向ヒ　池上出張店

M. Iizuka,
CONTRACTOR,
ARCHITECT AND CIVIL EGINNEER.

Plans and specifications made to order.

ESTIMATES SUBMITTED.
MODERATE RATES.
No. 151 Yuwansinmiao
Ying Kow

滊船出港案內
盛航丸　廿六日出帆門司直行　橋濱行
御乘船の御方は御一報次第切符持參可仕候尙御手廻荷物當店送迎組へ御用命仰付被下度此段奉願上候
汽船會社荷客取扱所　滊船代理店　貸借仲立　輸出入稅關手續
解船人夫運搬請負　水陸輸送貨物仲次所　諸品委托賣買　倉庫業
西北街　德重洋行

御料理
板場新來了料理は高尙ト清潔ト廉價ト輕便トヲ打テ一團ノ雪月花ノ會席仕出へ御意ニ從ヒナンデモデスゲンシンピヨガイ
まつのや
新來の妾等東も西も南も北もわかりませぬもの何卒御引立を願ます
まつのや藝妓　ふで　松吉　二〇か
仝　義太夫
牛莊
御客樣方

大勉強
一會席　三ツ鉢吸物附　御一人前銀三十錢より
一まめめし　御一人前二十五錢より
右之外御意に從ひなんでもいたし升
仕出しも仕候
營口元神廟街二〇九號
月の翁亭

質屋營業
精々勉强御便宜相計り可申上候間多少に不拘御仰付け被下度願上候
營口南[illegible]街第三十六號
北斗洋行質屋部

實業記者五名募集
但し二十五才以上四十才迄の男子にして志望の者は本月廿八日迄に履歷書を持參し本社を訪はれたし
五月二十二日
元神廟街四十四　滿洲通信社

今般所用有之一時歸國仕候ニ付御用之御方ハ左記エ御申越被下度此段廣告仕候也
明治三十九五月廿五日
神戶諏訪山
伊藤俊介

高野孟矩法律事務所
大連市監部通二丁目五百廿五番地
但高野孟矩不在の節は辯護士戶口茂里代て事務を扱ふ
東京市京橋區南金六町十五番地
大阪市北區河內町一丁目六十七番地
追て當事務所々在の地は勿論仙臺名古屋靜岡橫濱宇都宮神戶廣島岡山福岡長崎等には事務上の聯絡を取結居候に付き右各地に於て處理す可き事件も當大連に於て御依賴に可應候

新荷着
▲板材木 ▲木炭 ▲生石灰 ▲竹、疊 ▲亞鉛板 ▲洋釘 ▲日本米 ▲石材
營口永世街八十號
喜久洋行
(電話百五十二番)

ペンキ塗請負 京阪組
營口豐濟門街李俊宅前
榎本康平

大日本政府特定
官製口付紙捲煙草
滿洲一手輸入發賣
江副洋行
營口永世街

資本金參拾萬圓
日淸合股
昌
營口元神廟街第貳九八號
滿洲昌圖株式會社 營口分局
總局 盛京省昌圖府東街
既設分局 牛家屯車站、昌圖車站、四平街、通ル口、大連、遼陽
本公司經官准認眞開辦左開生理
一、東淸鐵道轉運
二、昌圖以北馬車運送
三、轉運貨物保險
四、抵貨匯兌
五、各支店所在地棧房
兼辦關內外鐵道又海外轉運(與大淸通運公司連接)東淸鐵道沿路樞要
各站分局現方在設備中
倘蒙運貨客愛顧務祈貨客親自到本賬房及各處分局賬房面議爲荷特
謹白 傭途倘有水濕毀壞短少等之損傷本公司言明按卸地市價包補此

第二回新荷着
惠比壽ビール
YEBISU TRADE MARK 商標 登錄
DAI NIPPON BREWERY CO. LTD. TOKYO JAPAN
大日本麥酒株式會社
金舛洋行
盛進商行

イロハ索引附
小說 來原慶助君著
對譯淸語活法 全
附錄 支那時文速知
袖珍用旭皮表紙頗る美釘紙數三百餘頁
(定價金五十錢 郵稅金六錢)
此書は著者來原慶助君が曾て陸軍通譯官として黑木軍に在り實際の陣中著述に係り高評嘖々たるは已に世人の熟知せる處刻下滿洲各地に活動せらるゝの同胞諸君乞ふ一本を備置せられんことを
東京市神田區裏神保町一番地
發行所 三[illegible]

自造
煉瓦●瓦
並に各種石材販賣
營口靑堆子
加州組
(電話八十六番)

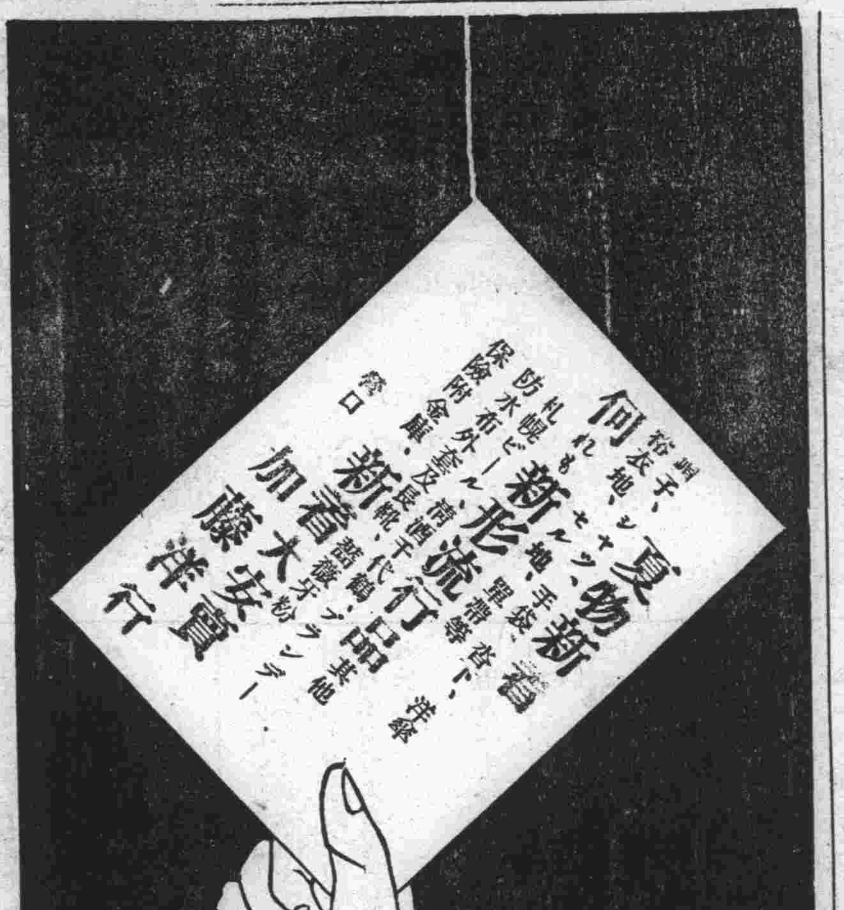
東營口西北街
裕和盛
電話八一番
東淸鐵道
遼河 貨物運送業
雜貨商
新荷着
朝日ビール、日本酒澤の鶴、洋酒、食料品、和洋鑵詰、食器、內外煙草、葉卷、エンゴト、文具、化粧品、金物類、肥前白米、醬油、酢、木炭、其外色々
御並に小賣
彩票
每月 大連 鐵嶺 南洋 湖北 發賣
本店 長崎
支店 芝罘 鐵嶺 旅順 京城 仁川 木浦

發賣 料木 標子 木板
塩川商會
遼陽小西門內
淸國營口二本町二五五號
主任 鹽川峯吉
(電話一三六番)
外に
電柱用材杉丸太長(自二十尺至三十尺)八千本
用材北海道產松大角(自廿五尺至三十尺)二万立方尺餘
右之品多少に不拘特別安價を以て差上候條御入用の御方は御來臨被成下度候也
鹽川商會
●建築

夏物及室內裝飾品新荷着
卸小賣共特別廉價に御願可申候
營口永世街
盛進商行

美味安價西洋料理
牛莊亭
營口永世街五十二號鶴の湯東隣

○板材木 ○金物類 ○疊建具 ○椅子テーブル ○洋燈類 ○鰹節雜魚 ○酢醬油 ○其他雜貨色々
○蚊張 ○金庫 ○花莚 ○ペンキ ○文具 ○紙類 ○罐詰
新荷有大安賣
㊂石
營口西北街
石光洋行
遼陽西門外
石光洋行支店



廣告
大阪鐵田組支店開設
今度新に內地より技師及職工を傭聘し土木建築一切の受負業務開設候に付大小に拘らす御注文の程奉祈上候
假事務所營口西北街高砂ホテル內
主任 鐵田米吉

商號 キ キ キ キ キ
夏もの大賣だし
永世街第貳市場前
木村呉服店
五月二十五日より六月四日まで
抽籤ヲ以テ景品ヲ呈ス
(電話八八)

白米、醬油、味噌、木炭、酢、淺草海苔、罐詰、乾物、日用雜貨、漬物類、淸酒澤龜特約、東京タクアン 其外和洋酒類
營口永世街第廿八號
大原洋行
(營口無比廉價販賣す)

宮門抄

二十七日 召見軍機

上諭恭錄

二十七日奉

上諭廷杰奏特參貪劣不職各員一摺熱河試辦阜新縣知縣王維墉縱任家丁賄賣差缺著先行革職聽候查辦候補知縣何厚庠貌似有才心實叵測試用知縣朱官濬玩愒因循操守難信候補知縣王廷桂經手礦稅專事侵欺候補縣丞宋世昌鑽營棼索大廟縣丞陶宗侃擅受詞訟承德府司獄謝順保懶惰性成均著即行革職候補知縣臧垣臣辦事竭蹶難膺民社惟文理尚優著以教職歸部銓選駐防廂藍旗佐領國瑞年老有疾著勒令休致以示懲儆該衙門知道欽此

論說

中國近來變法維新。仿行東西洋各善法。銳意講求。孜孜不已。而於興學練兵諸要政。尤爲注重。惟是朝野上下。未必果能一心。致所變之法。所行之政。徒具形式。殊鮮精神。蓋興學爲右文之事。練兵爲經武之事。文事武備。二者缺一。何以治國。前閱滙報論說中。載有中國近政。但有表面之張皇一論。頗中時弊。合錄簡端。以快衆覽。

一在興學。科舉廢而學校興。京師設學部。各省設大學堂。各州府設中學堂。各廳縣設小學堂。各鄉鎮設蒙學堂。三代黨庠術序之休風。似復覩於今日。原其意。以科舉之弊。非摧陷廓清。不足以灌注文明之新潮流。起發文明之新思想。故今日之侈談新學者。往往鄙中學而重西學。以四子書。爲足錮學生之腦。以十三經。爲足悶學生之心。故一律改用蒙學新書。以爲西學入門階級。倘有談及昔時周惇頤之學爲濂學。二程之學爲洛學。張橫渠之學爲關學。朱晦菴之學爲閩學者。未有不詆其頑固。而目爲腐儒。夫西學中、天算、測量、聲、光、化、電、等各科。久爲中國失傳。精之固有裨實用。乃竊觀今之所辦學務。校舍也。儀器也。圖書也。體操也。國文教習也。西文教習也。每校小則費數百金。大則費數千金。數萬金不等。當其創設時。提公欵而與人競爭。加捐項而時起衝突。其勢力異常澎脹。既成後。各學堂以之報學務處。學務處以之報學部。學部總計其數。非不見學校如林。豈知核其實。所延各教習。大都肄習極簡易之師範。不過二四月之功夫。所授各課本。要皆掇取耳目間極淺顯之字義所成。即所謂西教習。亦不過略識英法文。稍知加減數。試叩以新學中。若者爲德育。若者爲體育。若者爲智育。已茫無頭緒。至論治哲學者。必讀德黎七賢之學說。治史學者。必崇海洛特司之紀載。治兵學者。必讀尼巴愷撒之戰史。治律學者。必講校倫來格之典型。彼更聞所未聞。以爲腐鼠之嚇矣。學堂現象。雖不盡如是。然亦大率如是者居多。所謂但有表面之張皇者。此其一。

一在練兵。我國之屢見挫衂。而爲列强所藐視者。其原因實在於兵不精。則練兵爲當務之急。夫練兵之要。譬諸人身。提督則元首。居百体之上。而兼司耳目口鼻之官者也。學堂則腦筋。主知覺運動之發生。而辦事能力所從出者也。戰船則手足。捍衞頭目。而資全身之試用者也。操法則衞生之運動。勞苦筋骨。而防其晏安頹敗者也。西哲有言曰。兵多練一次。兵格可高一級。昔俄皇大彼得。經蒙古踩躪後。微服外游。學習兵法。傳與國民。日日演習。即爲全世界北方第一雄服。華盛頓以不甘受英軛。訓練國民。卒建雄圖。幾爲今世界之主人翁。法皇拿破侖。練就四十萬貔貅。征埃及。征意大利。征俄羅斯。席捲全歐。建立大帝國。此皆新學家。所當耳熟能詳者也。我國近日軍政。增設練兵處。以總大綱。故該處有奏定陸軍服制。有重立海軍議論。有請照日本海軍省制度。且有將領學堂。陸軍學堂。凡入學必經考驗。又提欵向外洋定造戰艦。在中國廣開製造軍械局。砲造洋砲。鎗造洋鎗。操仿洋操。加之練兵處外。又有督練公所。其統帶各官之以吞餉缺額廢弛。而撤任革職者。時有所聞。近日又通飭各屬徵兵。歸標練習。宜乎各省無不練之兵。而兵政大有可觀。乃何以列强佔據某要塞。而兵不克出隊收回。會匪嘯聚某老巢。而兵不能出奇剿滅。甚且私賣軍火者有之。通同匪類者有之。搶刦鄉民者有之。至如鎭江常備軍。第四標教練官。韓樹棨。與管帶補用副將某。以微服冶遊妓院。而致釀巨案者。亦隨在有之。有常備軍、續備軍。飛划營。緝捕營等。而不能資其實用。所謂表面之張皇者。又其一。總之。無論興學練兵。爲治國要點。即微末之事。凡與政体有關。均宜得人而理。乃可收久道化成之効。古云有治人治法。又云得人者昌。失人者亡。可見政無鉅細。端在得人。如得其人。則萬事自理。庶政自興。而無虛而不實之弊貽譏於列邦。彰失於天下也。

中外要聞

●改官設局　聞奉天將軍趙次帥近奉聖旨改將軍之職爲行部大臣又用左右參贊以爲輔弼一係張觀察錫鑾一係張廉訪向陽又設樞密局及行政部十局其樞密局則辦理行部大臣之政事行政局則管理地方事務

●改名局卡　聞奉天將軍趙次帥近特將盛京交涉局改爲商埠局又名政務廳專辦各商埠交涉事務更推廣交涉事務以重職守

●電查有無拳匪　聞政府人云日前電致四川總督謂因近聞犍爲縣又有拳匪潛在鄉間煽惑意圖勾結乘亂務請嚴飭所屬查訪切實保護教堂究竟有無此等匪類希即詳細電覆以憑奏聞

●景鎭匪徒滋事　江西景德鎭爲磁器出產之區傭工手藝人數最多惟該號與安徽婺源等處毗連近有流匪數百各帶有器械立有旗幟所到之處勒人供給食物省憲聞警已於十二日調駐潯常備軍速往十四晚又續派一船赴饒十五上午新撫吳仲懌中丞抵潯玉觀察將該處鬧事情形稟明中丞即飭再行加撥勇丁前往中丞另由觀察雇備商輪拖帶紅船赴省一面電告安撫飭派營勇截堵以免竄越云

頃又探得饒州浮梁匪徒滋事旋由浮梁令將做旗之縫工捉獲刑訊旋即解散幸未釀成大患

●警部不允德官賠禮　外務部因德武官砍傷華巡警照會德使署一節已誌報端茲聞日前署德駐京公使照會外部允准帶同該武員親至巡警部賠禮聞徐尚書不以爲然蓋因砍傷巡警應由德使將該武員照公例罰懲何須賠禮不肯允諾尚未悉外部如何照覆矣

雜報

●電調警員赴吉林　吉林署任將軍成勳以吉林與蒙古邊界鬍匪滋擾爲害頗巨地方商民均受其累現擬在吉林省城設立巡警學堂並練全省巡警兵以資保護地方而彈壓匪徒惟吉省明于警務人員甚少日前電咨北洋袁制軍請調警察人員到吉以爲改練巡警之用聞北洋大臣已挑選警務員十二人啓程赴吉林矣

●刦盜梟首　聞蓋平劉大令近將刦盜六名同時梟首正法

●羨慕美色　聞西營某少年日前在西大廟燒香遇二美女還覷少年羨其美色頻以目傳情被美女家人看破擬捉其人責打幸有傍人解勸事乃寢

●油紙易然　昨聞油紙舖人云桐油一物當熬時或以易然之物各類投之乃成故油布油衣油紙油傘多層壓集一處不越旬餘則自生火而燃今市人傳云前夕興順魁所遭火災係因新購油紙五百張并束爲捆置於貨房致燃未悉是否若如所云則此後誠宜戒愼矣

●解送捐欵　昨由蓋城來人云遇有巡警營兵隊衞送保險捐欵銀洋參萬元至牛家屯乘汽車運往省垣咸曰此蓋獻於上憲歸庫藏焉若據南海業魚人等所云捐欵如彼之多雖有日人分潤及一切經費等項亦不僅止三萬元耳斯所謂朝廷得稅課一分民庶受荼毒十倍其信然歟

●妖尤新婦　昨由新民屯來人云該處北有火石嶺子地方居民孫姓家稱中資撫有一子年十九齡爲聘鄰村某氏之女年十七齡今春涓吉二月二十八日迎娶屆期張棚懸彩鼓樂喧闐爛其盈門嘉賓踵賀而喜輿舁至中庭一揭帷簾詎二新婦并出咸爲大駭審其服色體態笑貌聲音無一不同及詰往昔等情雖自孩提屑瑣細事而俱全洞悉戚友爲之扼腕兩家無可奈何不敢鳴官不敢巫壓迄今二女一男仍各宿一室且二女時若同愚時若同黠睡則同醒寢則同醒直若影之隨形響之應聲未卜以後如何云

●保全財物　本埠河北有船戶馬雲溪者於前數日在烟台新裝快魚一船在營如數售出計賣現洋一千二百餘元意再往芝罘重謀魚利船至口外偶被海賊若干人將船刦去漂泊海洋者六七日昨者該船忽回所帶之現洋財物並未遺失據云該賊等時往營埠潛避故不刦本埠船戶以免結仇云

叢談

●婦人之發明家　歐洲之丕但即日本所謂商標也如國中人能發明一新技藝即呈明特許局試驗果有心得遂予以專賣之權過去五年間見特許發明分類表其總數共三千零九十七件內由婦人發明者十三件爲數雖少然遞年增加且有燐寸軸早列機械卷煙草製造機械金米糖製造機械印字器示名盤五種尤爲利便通行云同是女流耳我國女性原不讓人當知所從事也

NEWCHWANG, TATURDAY, MAY 26, 1906.

Mr. A. G. Jeffress, Director of the British American Tobacco Co. and Mr. J. F. Schurch, Manager of the Shanghai Branch, are here on a visit and have registered at the "Manchuria."

With the concurrence of the Consular Body, the ports of Foochow and Swatow have been declared "infected."

We have to own a bad mix-up in our yesterday's notice of the first cricket match of the season.

It was Dr. Daly, and not Mr. Moore as reported that led a solid camp against the opposing captain Mr. Fulford, and, as the results showed, carried the day by 42 scores against 34. Mr. Fulford piled up 11, the highest individual score of the day. The stiff breeze, while unable to raise much dust, did all possible mischief in many other ways.

The funeral of the late Mr. Freese was conpucted by the Rev. Mr. Sprent yesterday morning. The pall-bearers were Messrs. Hoppe, Jaspersen, Decker, Frahm, Liebe, Wese, Kretchung, and Cook, of whom all are Germans with the exception of the last-named gentleman. The ceremony was attended by a good number of mourners.

It is learned that the deceased who was unmarried leaves two sisters at home and is said to have a brother in North China in a colonel of the German troops.

The sadness of his demise at so young an age is doubly accentuated by the fact of its taking place among comparative strangers so very soon after his arrival here.

The death is announced at Tokyo of Mr. Thomas Clark Cowen on Monday the 21st inst.

The deceased was the third son of the late Mr. J. R. Cowen' journalist, and was with the Japanese troops as correspondent of the "Times," London, during the Japan-China War, being present at the capture of Port Arthur from the Chinese.

The Latest Tokyo Intelligence.

Mr. Wright, American Ambassador to Tokyo, proceeded to the Imperial Palace yesterday to present his credentials.

A correspondent states that it was agreed at the conference of the Senior Statesmen and Cabinet Ministers held on the 22nd inst that the railways in Manchuria should be cojointly operated under government and private management.

M. Bakhmeteff the Russian Minister, has accepted the offer of the Honorary Presidency of the Russia-Japan Association.

The Russian Consul-General at Seoul M. Pranson is stayiny at the Imperial Hotel Tokyo.

In the United States Congress, the bill for taxing imported tea stands few chances of passing the House and bids fair to be quashed.

Mr Sugimura, Acting Jayanese Minister to Rio de Janeiro died at the Brazilian capital. The funeral was held on the 22nd inst., on which occasion a division of troops was furnished by the courtesy of the government as escort of honour.

It is learned that an essay by Dr. Rumer (?) of Berlin will be soon published in Tokyo in open reply to the counter-demonstration offered by Mr. Kimura, the Japanese engineer, on the subject of wireless telegraphy.

Rumour has it that the Peking Government may be persuaded to reconsider its proposal of investing the Directors-General of Revenue with the supreme control of the I.M.C.

H.E. Wu Ting Fang, President of the Board of Justice, has started for his native home. The distinguished reformist is said to be firm in his determination to get relieved of his official responsibilities.

It is reported that the Russian Government has pretended not to recognize the invalidation of the Russia-Korea Treaty, in dealing with Korea. Thereupon Japan has reminded Russia of the new changed relations established in no wise too obscurely between Japan and Korea, which has necessarily interfered quite seriously with the full operation of the Russia-Korea Treaty. (It being Impossible that M. de Witte can have left out in his report in a moment of absent-mindedness the mutual agreements arrived at concerning Korea at the Portsmouth Conference, the above redort smacks more of fiction than fact.—Ed. M.D.R.)

廣告

啓者敝館現在擬定推廣報務新增機器以便印刷各種册籍單張凡大而書籍廣告傳單及小而商報名片等類皆能妥實迅速定期取件並能代譯日英各文一切紙料悉從東洋自行運到各式既全價尤廉較之耶購本處者其價目格外公道　貴官商賜顧無論何件均可訂印且不拘多寡一律定價以廣招徠務乞隨意惠臨面訂一切可也

滿洲日報帳房謹啓

營口旅館料理店案內 いろは順

旅館料理 第一樓 元神廟街九十六號（電話八四番） 營口ホテル

料理 入船亭 永世街百八十三號 谷初次郎

御料理並ニ温泉 一力 毎日新湯 沙岸通り 營口永世街 店主 堀万助

旅館 日營ホテル 店主 井上源吉

料理 東京館 永世街八十六號 店主 村上京四郎

旅館 東茂旅館 西北街百七十三號 正金銀行西三軒

料理 千鳥 元神廟街百三十三號 店主 吉住善藏

料理 沖の島 永世街百六十四號 店主 中川彌三郎

料理 吉野亭 永世街八十六號 店主 坪田正好

旅館料理 高砂ホテル 西北街（電話一四五番） 高砂亭 店主 片山小みつ

旅館 大和館 永世街三十四號（電話十一號） 店主 前田九一郎

料理 滿洲樓 南永世街第十號 店主 直塚勝一

料理 萬梅 營口新市街第百〇四號 店主 田島彌助

料理 まんなをし 永世街字三本町三百五十九号 店主 和田常松

和洋料理 公樂園 南永世街

旅館料理 金城ホテル 永世街百六十六號 第二金城ホテル 店主 齋藤富次郎

料理旅館 醉花園 澁谷旅館 永世街百二十七號 店主 澁田留吉

料理 喜樂亭 營口平野町

旅館 東雲旅館 永世街七號 店主 谷口今朝太郎

爲替相場（五月二十五日）

日本向 百〇三圓（軍票百圓に付）
上海向 七十二兩（同）
天津向 一百〇三圓（同）
芝罘向 一百〇三圓五十錢（百弗に付）

奉天旅館料理屋案內

さるそば 第一更科
さるそば 第二更科
營口元神廟街 永徽街鶴の湯角

和洋料理 松月亭 營口元神廟街一四三号

料理 都樓 平野町 店主 坂本ちか

商人御定宿 瑞豊館 奉天小西關大街北側 館主 河野嘉吉（電話 號）

會席御料理 高等御旅館 天神樓 奉天小西關大街北側 温泉付大勉強キレーデライシヒ（電話 號）

旅館料理店 日盛館 奉天小西關大街南側 館主 入江熊男（電話 號）

旅館料理店 梅松館 奉天城內灰市街宮華門宮殿東側 館主 押尾富次郎（電話 號）

御料理 梅ケ枝 奉天小西門より一丁西の辻北入 館主 辻井ム×

高等御旅館 茂林館 奉天小西關大街路北（電話二十五號）

旅館料理店 牛肉雞肉すき燒 日章館 日章亭 奉天小西關大什字街南へ入（電話 號）

旅館料理店 旭館本店 奉天大西關 旭館支店 奉天十間房 館主 原田新吉（電話 号）

御旅館 瀋陽館 奉天小西門外大街路北

さるそば 更科 營口支店 奉天小西門外金城館前

遼陽旅館料理屋案內

旅館料理業 日營ホテル支店 主任 林德松

御料理會席 菊水館 主任 朝枝園[illegible]

旅館西洋料理 遼陽館 主任 永瀬宇吉

旅館料理業 公陽館 主任 宮川秀基

日本品最近物價表 加藤洋行

紙類
一半紙 一〆 二圓九十錢より三圓廿錢
一美濃紙 全 七圓五十錢
一仙花紙 一帖（六十枚） 六十錢

一狀袋 全 二十枚綴 三錢二厘以上四錢 百枚 十三錢以上十八錢

室內装飾品及寝具 矢野洋行
一蒲團 三枚組 六圓九十錢以上六十五圓
一座ブトン 十帖 八圓五十錢以上三十五圓

一薄縁 一疊 二圓六十錢以上三圓
一麻緞通 全 十枚 三圓八圓
一綿緞通 一疊敷 三圓五十錢

御料理會席 末廣屋 主任 山根初之亟

御料理 凱旋亭 色々應御注文 主任 古谷庄太郎

旅館御料理 遼塔ホテル 主任 木村常吉

遼陽兵站司令部指定ホテル 遼陽俱樂部 營口東雲館支店 主任 谷口今朝太郎

會席 玉家 主任 西野治三郎

和洋御料理 御旅館 滿洲ホテル 遼陽西岸西門一七号 上松榮治郎

古料理 滿月 平野町（電一六二） 滿月支店 平野町入口 店主 青木勝惠

天然清水氷發賣廣告
奉天 毎倉庫約二十五万斤 倉庫儲
特約一万斤以上
右發賣仕候間至急申込相成度候
奉天小西門外內 大仁洋行

社告

今般左記各地へ本社支局及販賣所を開設致し其地に於ける滿洲日報販賣廣告印刷物取次等の業務に從事爲致候間購讀及依頼者諸君は支局又は販賣所へ御申込被下度此段謹告候也

大石橋市街 瑞穗洋行
遼陽西門外 芳文館
奉天大南門內景祐宮胡同 本社支局
鐵嶺南門內 東雙泰
安東縣新市街 天祐公司
新民府 泰東公司

會席料理 三日月 營口警務課前南に入る

一和洋御料理 遼東館 遼陽城內東街
本館は遼陽城內第一繁盛の地にあり內外人往來頻繁なり今般四方紳士諸君の御勧に依り宏莊美麗なる日本風の家屋を新築致し一百人以上の宴會等も出來得べく廣間も御座候に付ては續々御光來被成下度花客諸彦に對し親切叮嚀を旨とするは弊館の特色に御座候

旅館御料理 扶桑館 奉天大西關大什字街 第五分局千〇六十八号 館主 堀田ハル 電話 号

和洋會席 御料理
一弊店の特色は座敷廣くして大宴會に適當なり宴會の時は舞台に造附且又會費等は特に割引大勉強仕候
營口永世街二本町 日本館（電話百三十七）
各位樣

DIVING
INOUYE & CO.
Engaging to the work on the wreck of the "Yatsunamaru."
No. 166 *Yuwansinmiao, Yingkow.*

井上組潜水部
現今八綱丸引揚作業中傍ら一般潜水作業の需に應ず
元神廟前一六六號

萬事勉強乘車乘船好位置
營口中央市場前
旅館 東京樓 店主 熊田兼次郎（電話百七十八番）
即席和洋料理 東京樓支店（電話四十四番）
西洋料理仕出し御需に應ず

清國の情況を知るは現下の急務なり清國の情況を知らんと欲せば先づ組織の異相を知らざる可らず老帝國政府の異相を知らんと欲せば乞ふ斯書を一讀せよ

支那叢書 第壹編 支那政府組織 全 定價一圓

軍人諸君には特に一割引とす部數に限りあり至急御申込あれ

販賣所 營口重盛街 滿洲日報社

各國高等雜貨
電話百五十四番
新荷着
歐米各國高等化粧品、新流行夏帽、靴旅行用鞄各種 籐製寢臺、椅子、御婦人用小間物種々
其外珍敷品澤山
營口永世街 川久洋行雜貨部

新荷着

高等麥酒スペシヤルライト
スペシヤルライトはピルスナビーヤにして原料精撰風味高尚夏期唯一の好飲料なり
釀造元 大日本麥酒株式會社
滿洲特約販賣店 營口元神廟街 關東公司雜貨部（電話五番）

（營口永世街）
回天堂三木大藥房
存案 招牌
經營項目
●各種靈驗丸散膏丹
●東西兩洋各種藥材
●各樣玻璃瓶子
●各種繪具染料
●消毒及繃帶材料
●肥皂（胰子）牙粉香水等貨
●醫化諸學所用機器
●照相所用藥料及機器
●外科醫藥應用所有一切各貨一應俱全
（電話百九十番）

凡所備置各貨均皆實心撰擇料正品務期平價發兌而廣招徠如蒙仕商賜顧者或面議或函購或托辦均必認眞辦理無誤 尚此佈告

MANCHURIA DAILY REPORT.
Subscription 4 cts. a copy
80 cts. per month.
$2.20 per 3 months.

本紙定價
一枚ニ付 銀四仙
一ヶ月前金 銀八十仙
半ヶ年前金 四弗八十仙
一ヶ年前金 銀九弗六十仙